

第2章 重点プロジェクト

重点プロジェクトは、今後5ヵ年間でまちの将来像「つながり」で創る「賑わいと豊かさを実感できるまち」の実現を牽引するために、分野別計画の5つの基本目標を横断的に関連付け、重点的に取り組んでいくものです。

(1) 「循環」で創る エコタウンプロジェクト

再生可能 エネルギーの活用

地熱や森林間伐材などを活かし、地球にやさしいエネルギーを生み出し、暮らしや経済に活用します。



企業誘致・ 雇用創出の促進

エネルギー関連企業の誘致や、関連産業の活性化により、新たな雇用を生み出します。



多様な健康・ 交流ビジネスの育成

再生可能エネルギーを活かした健康・医療・農業などの分野にかかる産業育成につなげ、雲仙らしさをプラスした付加価値の高い産業を目指します。



交流人口・ 人材育成の推進

再生可能エネルギーを研究する大学との交流や、関連する学会等の誘致など、学術的な交流を進めます。



・間伐／育成段階にある森林において樹木の混み具合に応じて育成する樹木の一部を伐採（間引き）し、残存木の成長を促進する作業。

(2) “人を呼び込む” 交流拡大プロジェクト

観光



観光 DMO による 観光客の誘致促進

島原半島観光連盟の機能強化による
島原半島 DMO を中心とした国内外
向けのプロモーション活動などを行います。

移住・定住



移住・定住への 取り組み

移住・定住を促す住環境や就業環境
などの受入基盤を整備しながら、内外
に向けた情報発信を強化します。

“来てよし”、“住んでよし” の 魅力があふれる雲仙市



受入基盤の整備推進

観光や移住・定住のための住宅や道路網、子どもの遊び場
など、ハード・ソフト両面のまちづくりを展開します。

・DMO／Destination Management/Marketing Organization の略で、様々な地域資源を組み合わせた観光地の一体的なブランドづくり、情報発信・プロモーション、効果的なマーケティング、観光戦略など地域が主体となって行う観光まちづくりの推進主体のこと。

(3) 「人財」で切り拓く 協働のまちづくりプロジェクト

元気な産業を担う人材

(農林水産業や6次産業の従事者など)



雲仙市の明日を担う人材

(学校教育や生涯学習の推進)



「人財」の発掘・育成と、 積極的な活動の推進

市内に在住や縁がある「人財」と連携した「まち」の活性化や、学校教育・生涯学習と連携した人材の育成に努めます。



歴史・文化の 伝承を担う人材

(伝統芸能や食文化を伝える人材など)



まちづくりを 支える人材

(ボランティア、まちづくり団体など)

・6次産業／農林水産業と2次産業・3次産業を融合・連携させることにより、農林水産物を食品産業など様々な産業と連携して利活用し、新たな付加価値を生み出す地域ビジネスや新産業を創出する取り組み。